

「防災トイレフォーラム2024 in 倉敷」のご案内

～災害関連死を防ぐために必要なトイレ対策～

この度、特定非営利活動法人 日本トイレ研究所は、地方公共団体のトイレ対策に役立つ情報を提供する事を目的とした「防災トイレフォーラム2024」を9月20日(金)に開催いたします。

2024年元日に発生した能登半島地震では、上下水道等のライフラインが被害を受け、水洗トイレが使えない状況となりました。排泄は、我慢することができないため、迅速な対応が求められますが、対策や備えが不十分であると、衛生環境の悪化につながり、水分摂取を控えてしまうことにより健康被害を招きます。

トイレに関しては、“モノ”を確保して終わりではありません。その後の利用を確保する必要があります。女性や子ども、高齢者、障害者など、すべての人が安心して利用できる環境を整えるために、分野を越えて連携する必要があります。

本フォーラムでは、医療や福祉の専門家からお話いただき、災害関連死を防ぐために必要なトイレ対策について考えます。また、平成30年7月豪雨災害から5年が経ち、復興が進む倉敷市からは、浸水により下水処理場の機能が喪失して以降の仮設トイレの設置、維持管理及び下水道復旧までの一元的な対応とあわせてマンホールトイレの整備状況を共有いただき、水害時のトイレ対応について理解を深めたいと考えております。

ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

フォーラムの概要

名 称	防災トイレフォーラム 2024 in 倉敷 ～災害関連死を防ぐために必要なトイレ対策～
日 時	2024年9月20日(金)
	開場・受付 12:00
	フォーラム 13:00～16:00
	展示見学 12:00～13:00、14:10～14:40
会 場	倉敷市芸文館(会場アクセス参照)
参加費	無 料
定 員	800名
主 催	特定非営利活動法人日本トイレ研究所／災害用トイレ普及・推進チーム
共 催	倉敷市
後 援	岡山県
申込方法	同封の申込用紙をメールもしくはFAXで下記へお送りください メール： laboseminar@toilet.or.jp / FAX：03-6809-1412

フォーラムプログラム

12:00 【開 場】

災害用トイレ（携帯トイレ、簡易トイレ、仮設トイレ、マンホールトイレ、自己処理トイレなど）を展示します。

13:00 【開会挨拶】

伊東 香織 氏（岡山県 倉敷市 市長）

13:05 【趣旨説明】 能登半島地震を踏まえ、避難所トイレの調査を提案する

加藤 篤（特定非営利活動法人日本トイレ研究所 代表理事）

能登半島地震では上下水道等が損傷し、多くの地域で水洗トイレが使えない状況になりました。トイレ対応は迅速で適切な初動対応が求められます。トイレ問題がもたらす健康被害と、適切な支援のために必要な避難所トイレ調査のあり方についてお話します。

13:30 【講 演】 震災・水害時の避難生活に必要な減災ケア

神原 咲子 氏（神戸市看護大学 看護学部 基盤看護学領域 災害看護・国際看護学分野 教授）

震災・水害時に直接死をまぬがれたにもかかわらず、避難生活に起因した災害関連死の事例が少なくありません。西日本豪雨や能登半島地震を踏まえ、被災者を災害関連死から守るために水・衛生・排泄も含めた減災ケアの重要性についてお話いただきます。

14:10 【休憩および展示見学】

災害用トイレ（携帯トイレ、簡易トイレ、仮設トイレ、マンホールトイレ、自己処理トイレなど）を展示します。

14:40 【講 演】 被災者の健康維持のための公衆衛生

辻野 悦次 氏（大阪府 健康医療部 生活衛生室 環境衛生課 衛生指導グループ
課長補佐・薬剤師／日本災害医療薬剤師学会 理事）

能登半島地震における DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）および公衆衛生チームとしての支援活動を踏まえて、災害時の薬剤師の役割とトイレ環境を中心に環境衛生の重要性についてお話いただきます。

15:10 【報 告】 災害時のトイレ対応から下水道復旧まで

小松 大介 氏（倉敷市 環境リサイクル局 下水道部 下水建設課 主任）

西日本豪雨の際は、下水道部がトイレ対策を担い、自助・共助と連携しながらトイレの設置・維持管理に努めました。当時の災害時におけるトイレ対応から下水道の復旧まで、時系列に沿ってお話いただきます。

15:30 【意見交換および質疑】 災害時のトイレ環境改善に必要なこと

パネリスト：神原咲子氏、辻野悦次氏、永禮真理子氏（倉敷市保健所 健康づくり課 主任）
進 行：特定非営利活動法人日本トイレ研究所

16:00 【閉 会】

※プログラムは変更となる場合がございます

【併催】災害用トイレの展示会

避難所では時間経過に応じて複数タイプの災害用トイレを組み合わせて対応することで、切れ目なくトイレを確保することが必要です。実際に避難所で使用することを想定して、災害用トイレ（携帯トイレ、簡易トイレ、仮設トイレ、マンホールトイレ、自己処理トイレなど）を展示します。技術的な相談にも対応します。

会場では以下の種類の災害用トイレを展示します。（展示物は変更になる可能性があります）

○主に屋内に備えるトイレ

携帯トイレ

災害で断水しても
建物内のトイレを利用できる

- 袋の中に吸収シートや凝縮剤を入れて、大小便を貯めることができる
- 使用後は可燃ごみとして収集されるまで保管する ※可燃物の確認が必要
- 尿蓋にポリ袋を装着しておくことで、携帯トイレが濡れるのを防ぐ

簡易トイレ

災害時、トイレが足りないときはこれで安心

- 設置場所を選ばず、通常のトイレまで行けない人や感染症患者など、専用のトイレが必要な場合にも活用できる
- 箱式トイレの上に置くことで、尿蓋が濡れず臭いも抑えることができる

災害対応型トイレ

平時から水が不要な小便器

- 平時から設置しておけば、断水時も問題なく使用することができる
- 仮設トイレやマンホールトイレにも設置することができる

衛生関連製品

トイレとセットで、衛生用品や防臭・防虫剤を備えよう

- 断水で手洗い場が十分にできない場合、大粒のフェルトティッシュや保冷剤があると便利である
- 仮設トイレやマンホールトイレに入れることで、悪臭や虫の発生を抑えることができる

○主に屋外に備えるトイレ

仮設トイレ（ボックス型）

ワンランク上の仮設トイレを「快適トイレ」という

「快適トイレ」の標準仕様

1. 快適トイレに求める仕様
 - ・形式（洋式）洋式
 - ・水臭及び尿臭抑制機能
 - ・高い遮断力機能
 - ・騒音に耐えられない環境対策
 - ・防臭対策
 - ・多人数が同時に利用可能な仕様
2. 付属品として求めるもの
 - ・設置に必要となる資材（資材の明確な表示、設置からトイレの入り口が使用できないこと、ヤマトリサーチなど）
 - ・断水対策
 - ・非常時対応（断水対策）の標準仕様（断水対策 洋式洋式）

仮設トイレ（組立型）

災害時、すぐに組み立てられる仮設トイレ

- 大人2人で容易に組み立てることができる
- 組み立て式なので、管轄は管轄のペースで構築することができる

マンホールトイレ

災害時、専用のマンホールに、トイレを組み立てれば完成

- どちらのタイプも入口に段差がないので、車いす利用者なども使用できる
- 大小便を便槽に溜めることで、一定期間は使うことができる
- 下水道につながっているため、くみ取りの必要がない

自己処理型トイレ

停電・断水時に使える循環式の水洗トイレ

- 太陽光発電と蓄電池により、停電時においても稼働できるタイプがある
- トイレと処理装置が一体になっていて、汚水を処理して循環再利用することができる

災害用トイレ普及・推進チーム

参画企業一覧（出展予定）

- (株)井戸屋
- (株)カワハラ技研
- (株)カンキョウ
- (株)キガ
- (株)クボタケミックス
- (株)ケンユー
- スターライト工業(株)
- 積水化学工業(株)
- (株)セットアップ横浜
- (株)総合サービス
- 長島鋳物(株)
- ニシム電子工業(株)
- (株)ニード
- 日本セイフティー(株)
- (株)ビー・エス・ケイ
- 日之出水道機器(株)
- 北勢工業(株)
- 無臭元工業(株)

※50 音順



会場アクセス

倉敷市芸文館

〒710-0046 倉敷市中央 1-18-1 (<https://arsk.jp/geibun/access/>)

● 公共交通機関でお越しの方

【JR 倉敷駅】・徒歩 20 分

・倉敷吉岡線・倉敷循環線（両備バス）、塩生線・古城池線（下電バス）で
「中央二丁目倉敷芸文館」停留所で下車（約 10 分）

【JR 茶屋町駅】・茶屋町・倉敷成人病センター線（下電バス）で

「中央二丁目倉敷芸文館」停留所で下車（約 35 分）

● 車でお越しの方

【広島・福山/兵庫方面から】・山陽自動車道 倉敷 IC から約 20 分

【県北・四国方面から】・瀬戸中央道 早島 IC から約 10 分

※駐車場につきましては、「市営美観地区南駐車場 177 台（有料）」をご利用ください

(<https://kmc.jp.net/service/parking/geibunkan/>)



事務局 特定非営利活動法人 日本トイレ研究所（担当：島村）

〒105-0004 東京都港区新橋 5 丁目 5-1 IMC ビル新橋 9F

TEL 03-6809-1308 / FAX 03-6809-1412 / www.toilet.or.jp/toilet-guide